2022年（令和4年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子61回 女子35回）

大 会 要 項

１．大 会 名　2022年（令和4年）度 関東学生柔道体重別選手権大会（男子61回 女子35回）

２．主　　催　（一社）全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟

３．主　　管　関東学生柔道連盟

４．後　　援　関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟

５．日　　時　2022年8月27日（土）・28日（日）

　　　　　　　１日目　開場８時　開会式10時00分　試合開始10時20分

　　　　　　　２日目　開場８時　開始式10時15分　試合開始10時35分

６．会　　場　埼玉県立武道館（埼玉県上尾市日の出4-1877　 電話：048-777-2400）

７．実施階級　１日目　女子：63㎏級、70㎏級、78㎏級、78㎏超級

　　　　　　　　　　　男子：60㎏級、66㎏級、73㎏級

　　　　　　　２日目　女子：48㎏級、52㎏級、57㎏級

男子：81㎏級、90㎏級、100㎏級、100㎏超級

８．競技規則　（１）参加資格

①（一社）全日本学生柔道連盟の法人正会員である柔道部の在籍者であり、

（公財）全日本柔道連盟に登録済の者。

②関東の国公私立大学または短期大学に在籍の者。

③在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その大会（試合）に出場

していない者。

　　　　　　　　　④2019年度以前入学の選手登録については、2021年度開始時に単位修得数

　　　　　　　　　　が、2年生は20単位以上、3年生は40単位以上、4年生は70単位以上の

者でなければならない。2020年度以降入学の選手登録は、2年生は20

単位以上、3年生は50単位以上、４年生は80単位以上の者でなければな

らない。但し、特例措置対象者を除く。（詳細については、単位取得制度運

用説明資料を確認すること）

⑤初心者の登録については、「全柔連発第19－0040　初心者の投込み、乱取

　りおよび試合までの期間について（http://www.judo.or.jp/wpcontent/

uploads/2019/03/beginner-nagekomikikan201903.pdf）」にある「試合に

出場するまでは、６ヶ月経過後」を遵守すること。

（２）試合方法

　　　試合は階級毎のトーナメント方式で実施。試合時間は男女とも4分とする。

（３）審判規定

　　　本大会は国際柔道連盟試合審判規定（2022-2024）を準用し、その細目に

ついては別途定める。

　　　　　　　（４）柔道衣

　　　　　　　　　　（公財）全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を

　　　　　　　　　　着用すること。なお出場選手全員が白色柔道衣を着用する。（青色柔道衣は

使用しない。）

　　　　　　　（５）ゼッケン

　　　　　　　　　　出場選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣に付ける。なお、スポンサー

ゼッケン入りや旧所属のものは認めない。

　　　　　　　（６）紅白帯

　　　　　　　　　　紅白帯は、各大学で必ず準備すること。

９．出 場 枠　（１）男子

　　　　　　　　　　出場選手は各階級の出場人数を5名以内とし、総数35名までとする。

　　　　　　　（２）女子

　　　　　　　　　　出場選手は各階級の出場人数を4名以内とし、総数28名までとする。

10．表　　彰　男女とも、優勝から3位（2名）までを表彰する。

11．全日本出場　（１）男子

　　　　　　　　　　全日本学生柔道体重別選手権への出場枠は48名。各階級への振り分けは

下記表とする。なお関東推薦については各階級の配分枠内で充当する。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 60㎏級 | 66㎏級 | 73㎏級 | 81㎏級 | 90㎏級 | 100㎏級 | 100kg超級 |
| 出 場 枠 | ７ | 6+推薦 | ７ | 6+推薦 | ７ | ７ | ６ |
| 日学連  推薦選手 |  |  |  |  |  |  |  |
| 関東学連  推薦選手 |  | 田中  （筑波） |  | 老野  （帝平） |  |  |  |

　　　　　　　（２）女子

　　　　　　　　　　全日本学生女子柔道体重別選手権への出場枠は30名。各階級への振り分

けは下記表とし、残り2名については、出場数が多い階級上位２階級へ1

名ずつ振り分ける。なお78㎏超級については、日学連推薦選手が出場を

辞退したため、当該階級に出場枠を振り分ける。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 48㎏級 | 52㎏級 | 57㎏級 | 63㎏級 | 70㎏級 | 78㎏級 | 78kg超級 |
| 出 場 枠 | ４ | ４ | 4＋1 | 4＋1 | ４ | ４ | ４＋1 |
| 日学連  推薦選手 |  |  | 渕田  （山学） |  | 多田  （山学） |  |  |
| 関東学連  推薦選手 |  |  |  |  |  |  |  |

　　　　　　　（３）全日本学生柔道体重別団体優勝大会への推薦について（男子）

　　　　　　　　　　男子については、試合成績をポイント化し、その上位８大学を関東代表校

として推薦する。ポイントの算出方法は、

　　　　　　　　　①各階級の成績最上位者（1名）を対象とする。

　　　　　　　　　②勝利ポイントを、１勝につき１ポイント付与する。

　　　　　　　　　③前記②に、ベスト16以上に進出した場合、進出ポイントを１ポイント

加える。（ベスト16：1pt、ベスト８：2pt、ベスト4：3pt、準優勝：4pt、優勝：5pt）

　　　　　　　　　④日学連・関東学連推薦選手がいる大学については、当該階級に優勝者と同

等のポイントを付与する。

　　　　　　　　　⑤合計得点が同点の場合、別に定める方法により順位を決定する。（詳細は申

込データ内の「資料２）体重別団体pt配分」を参照のこと。）

　　　　　　　（４）全日本学生柔道体重別団体優勝大会への推薦について（女子）

　　　　　　　　　　女子についても試合成績をポイント化し、その上位**７大学**を関東代表校と

して推薦する。ポイント算出方法は男子に準じ、対象は2022年度関東学

生優勝大会の「5人制」へエントリーした大学とする。

なおポイント算出の詳細については、申込データにて確認のこと。

12．選手計量　計量は各階級の原則として試合前日とする。ただし申し込み時、またはそれ以降

に特別な理由により当日計量を希望する選手は、所定の申請書類およびその理由

を証明できるものを提出し、認められた場合のみ許可する。

場所：埼玉県立武道館第1会議室

　　　　　　　1日目：26日（金）

女子：予備計量15時00分～、公式計量15時30分～16時00分

男子：予備計量16時10分～、公式計量16時40分～17時10分

27日（土）※予備計量なし

女子： 8時15分～8時30分、 男子：8時45分～9時00分

２日目：27日（土）

女子：予備計量15時30分～、公式計量16時00分～16時30分

男子：予備計量16時40分～、公式計量17時10分～17時40分

28日（日）※予備計量なし

女子： 8時15分～8時30分、 男子：8時45分～9時00分

※計量会場の変更がある場合は、その都度連絡する。

13．審判員および審判会議（審判講習会）

　　　　　　　審判員は各日32名とし、（公財）全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を

各大学に最高３名まで依頼する。審判講習会は事前にオンデマンド方式で行い、

審判会議は各日9時30分より埼玉県立武道館第１会議室において行う。

14．参加申込　（１）申込方法

　　　　　　　　　　当連盟HPより大会申込データをダウンロードする。必要事項を漏れなく

　　　　　　　　　　入力し、以下のアドレスまで送信する。

　　　　　　　　　　申込アドレス：　s.okuda@seiwa-univ.ac.jp関東学生柔道連盟事務局　奥田

　　　　　　　　　　注意事項として

　　　　　　　　　①申込受理後の階級変更は一切認めない

　　　　　　　　　②シード基準に該当する者の記載を怠った場合は、抽選に反映されない

　　　　　　　　　③シード基準は当該階級のみ有効であり、階級を変更して申し込んだ場合は

基準から除外する。

　　　　　　　（２）申込期限

**2022年8月1日（月）正午必着** ※期限厳守のこと

　　　　　　　（３）参加費

　　　　　　　　　　選手1名につき2,000円（保険料含む）とする。各大学主務は、全参加

選手の参加費を取りまとめ、8月2日（火）までに下記口座へ大学名で

振り込みを行うこと。なお振り込みの確認が取れない場合、本大会への出

場を認めない場合があるため注意すること。

振込先：PayPay銀行　ビジネス営業部

普通　3235437　関東学生柔道連盟会計　今井　学

（カントウガクセイジュウドウレンメイ　カイケイ　イマイマナブ）

　　　　　　　（４）選手変更

　　　　　　　　　　①選手変更は別に定める様式にて代表者会議までに提出する。期日内の欠

　　　　　　　　　　　場については参加費を返金する。期日以降の変更は認めない。また欠場

の場合も参加費は返金しない。なお選手変更が決定した段階で速やかに

事務局に報告すること。

　　　　　　　　　　②前日計量の時点で選手変更届が提出されていない大学については、変更

された選手が計量を受ける際に選手変更届を計量係員に提示すること。

　　　　　　　　　　③新型コロナウィルス関連での選手変更については診断書等の提出は不要

とする。（要項19－（1）－⑤の対応）

④計量を終えた選手の当日変更は認めない。（欠場扱いとする。）

15．組合抽選　組み合わせの抽選は8月5日（金）18時よりオンラインで実施する。各大学関係

者で視聴を希望する場合は事前に申請すること。

16．代表者会議　代表者会議は8月26日（金）17時30分よりオンラインで実施する。オンライン

　　　　　　　のURLは後日提示するので各大学の主務は必ず出席すること。

17．事故処置　主催者は、大会出場選手の傷害に対して傷害保険に加入し、負傷の際には応急処

置を施すがそれ以外の責任は負わない。なお選手は当日保険証（コピー不可）を

持参すること。

18．大会事務局 〒292-8555

木更津市東太田３－４－５清和大学内関東学生柔道連盟事務局奥田修平

TEL：0438-30-5621E-mail：[s.okuda@seiwa-univ.ac.jp](mailto:s.okuda@seiwa-univ.ac.jp)

19．新型コロナウィルスへの対応について

　（１）参加者全員の健康チェックに関する指針

新型コロナウィルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針（Version 6）に則り、参加

者全員が「7日前からの健康チェック」を実施する。

今大会では選手・引率者PCR全件検査は実施しない。ただし各所属において発熱者などが発生した場合は、速やかにPCR検査を実施すること。なお全参加者（選手・指導者・主務）が陽性または濃厚接触（疑い（発熱の症状等）を含む）となった場合、試合当日を起算日として以下の対応を検討・実施する。

①試合当日～2日前までに発熱者（PCR等の検査結果が提出できない）が1名でもいた

　場合、当該チームの指導者は出場辞退を検討する。また当連盟の指針として、出場停

　止を勧告する場合がある。

②試合3日前～1週間前（健康チェック開始日）までに1名の発熱者、あるいは陽性者ま

たは濃厚接触者がいた場合、試合登録者全員は速やかにPCR検査または抗原検査等を

実施する。その結果、陽性の場合は当該選手を変更または欠場とする。複数名の場合

（検査以降に継続して増加した場合を含める）は、当該チームの指導者は出場辞退を

検討する。また当連盟の指針として、出場停止を勧告する場合がある。

③上記以前の発熱・陽性または濃厚接触については、全柔連指針に則り対応すること。

④上記に関わらず、練習環境においてはゾーニングを徹底し、寮生活を行っている大学については、その環境においても管理徹底すること。万が一陽性者等が確認され、

ゾーニング対応等が取れていない場合、当連盟の指針として出場停止を勧告する場合

がある。

　　　　⑤練習等におけるコロナ感染・濃厚接触が認められた場合、速やかに全日本柔道連盟に

所定の様式にて報告すること。なお上記①～②を含み8月15日（月）以降について

は、関東学連事務局にも一報を入れること。また検査等を実施した大学については、

その検査結果報告を併せて行うこと。

※検査結果報告は、

　a)検査の種類

　b)検査者総数

　c)検査結果（陽性者数、陰性者数）

　　　　⑥各大学においては、出場予定選手が罹患した場合を想定し、所属選手全員の健康記録

　　　　　を実施し、万が一に備え選手変更がスムーズに行えるよう準備すること。

（２）試合会場の入場制限について

会場（アリーナ）内への入場制限を「概ね500名**＋α**」とする。各大学の入場数につい

て、指導者、コーチ、主務、当日出場選手に、付き人**2名まで**を加えることができる。

（ただし付き人は柔道衣を着用できない）無観客のため、あくまでも付き人としての入

場を可とする。

主務は上記の人数をまとめ、総数を別に定める様式にて大会事務局に報告すること。

なお報告上の注意点として

a）指導者については、帯同審判員となる者は含まない。

b）男女別の場合は、監督・コーチ・主務はそれぞれで登録が可能。

c）付き人については、開会式後は観客席に移動。（アリーナ内に滞在しない）

d）**2日目出場選手は、13時以降であれば2階観客席の各大学指定席にて計量時間まで**

**待機することができる。（ただしサブアリーナでのアップや応援は不可とする）**

また全参加者はマスクを着用し、また消毒液を持参し、こまめに手指の消毒を行うこ

と。※マスクを外せるのは試合者のみ。（各所属で周知徹底のこと）

大会当日、全参加者は必ず検温を行うこと。また各大学の指導者または主務は、所属全

参加者の体調について確認した上で、別に定める大会1週間前までの健康記録表を提出

すること。なお2日目選手の午後からの入館時には、健康記録表を「提示」して入館す

ること。また1日目出場選手が、移動などの関係により2日目選手と行動を共にする場

合、「当日健康記録表」を提出した場合のみ2階指定席での観戦を認める。

また各所属において、全参加者が可能な限り１つのグループを形成し入館すること。入

館時は検温を行い、37.0℃以上の発熱を検知した場合は、会場内へ入ることはできな

い。観覧席については、事前に大会事務局で指定した場所以外への着席を禁止する。通

路等での立ち話や、試合終了者がアリーナ内に留まることは厳に慎むこと。

20．そ の 他　≪皮膚真菌症について≫

　　　　　　　　皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任に

おいて必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について

は、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発

覚した場合は、大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書が

ある場合は、出場を認める）

≪脳震盪について≫

大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の

許可を得ること。なお大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出

場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また当該選

手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出す

ること。

21．事務連絡

（１）8月26日（金）15時30分より会場設営、28日（日）大会終了後には撤収作業を行う。

各大学の協力を願いたい。埼玉県内の大学には別途連絡の上、人数を割り当てる場合が

ある。また引率の先生方についても指示出しなど担当を依頼する。

（２）学生委員・会場係員について

男子1部所属大学および女子5人制所属大学の中で、各大学1名の学生委員の派遣を依

頼する。派遣される学生委員は「可能な限り前日準備および会場撤収まで担当する 」こ

と。なお、消毒係を含む会場係員については別途依頼する。

（３）個人情報取り扱いについて

提出された単位修得報告書については、当連盟事務局が大会参加資格の確認以外に使用

しない。なお提出された書類は事務局内にて厳重に管理し、関連する大会が全て終了し

た段階で責任をもって破棄する。

申し込み時に提出された個人情報や大会中に撮影された写真や動画等が、大会プログラ

ムや大会ホームページ等に掲載される場合がある。また当連盟が取材を認めた報道機関

等により紙面や動画等が公開される場合がある。この取り扱いについては、大会申し込

みをもって承認を得たとして対応する。

以下は重要事項のため、大会要項・当連盟「大会開催に関するガイドライン」に併記する。

◎新型コロナウィルス感染拡大防止対策について

（公財）全日本柔道連盟「新型コロナウィルス感染症（COVID 19）への対応について 段階的

練習試合指針 V6\_220520』」、「全日本学生柔道連盟新型コロナガイドライン」ならびに「関

東学生柔道優勝大会開催に関するガイドライン」の内容を確認し、各大学で周知徹底および遵

守すること。なお今後の情勢により、大会の開催等についての連絡をする場合がある。各大学

においては、当連盟HPを随時確認すること。

以　上